



撮影場所:南アルプス市上宮地

### と き 時間がとまったような静寂の中、ひっそりと咲き誇る古木の桜

南アルプス市の旧櫛形町の中心街から滝沢川に沿って西へ。甲府盆地を一望できる山里の静かなたたずまいの中に、でんしん伝嗣院があります。仁王門をくぐると、参道に古い石仏がひっそりと立ち並び、その石仏を上から見守るようにソメイヨシノの大きな古木が枝を広げています。

4月には枝いっぱい花が咲き誇り、苔むした参道と花の桜色の調和が、なんともいえない情緒を漂わせます。また桜の散り時には、参道一面を覆い、石仏の上にも散り積もる花びらが、はかなげな美しさを放ちます。寺から望む展望もまた美しく、周囲には富士山をはじめ、大菩薩嶺や秩父連山、八ヶ岳、眼下には甲府盆地のほぼ全域が見渡せます。

いにしえに思いをはせながら、咲き誇る桜の下、苔むす参道をのんびりと。そんなゆったりとした時間を楽しんでみては。